

「新」「加」するカンボウプラスを感じていただくために

(ご挨拶)

平素よりカンボウプラスをお引き立ていただき、厚く御礼申し上げます。またCSR報告書をご覧いただきありがとうございます。カンボウプラスは日々「新」「加」する取り組みを進めております。

(2019年度を振り返って)

2019年度は創立80周年を迎えた年、また「平成」に終わりを告げ、新たに「令和」の幕が上がった年でした。天候では台風15号や19号が日本列島を襲い、全国で71河川140ヶ所の堤防が決壊するという甚大な被害が発生しました。国土強靱化計画のもと早急な復興が望まれます。

スポーツ界では、アジアで初開催となるラグビーワールドカップが日本で開催され、「ONE TEAM」というキーワードのもと日本中が熱狂しました。また、その際にはメイン会場である日産スタジアム(横浜国際総合競技場)においてカンボウプラス製品の特別仕様人工芝が採用され、一役を担うことが出来ました。

SDGs・ESG活動が盛んになるなか、カンボウプラスも東京ビッグサイトにて開催された「気候変動・災害対策Biz2019」に出展し、メディアでも紹介されました。また、80周年を記念して開催した新商品発表会においては、「不燃ターポリン」「チッパカ」などのご紹介に加えて、日ごろのCSR活動についても報告させていただきました。

(社会に役立つ企業に)

地球温暖化による異常気象、漂着する海洋プラスチックごみ、人による自然再生スピードを超えた開発などを受け、企業はSDGs「持続可能な開発目標」を考慮した取り組みが求められています。SDGs経営やESG投資は企業市民として取り組むことが当たり前となっています。このような環境において、カンボウプラスは「ものづくり」を通じて持続可能な社会構築に役立てる企業に、また社会に選ばれる企業になるために「新」「加」していきます。

このたび2019年度の活動をまとめた『2020CSR報告書』を発行いたしました。皆さまの忌憚のないご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。

代表取締役社長 **中村信治**

